2024年度　長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	現代経営（Modern Business & Business Administration）372055-14-300					担当教員	生島　義英 （イクシマ　ヨシヒデ）		
科目区分	専門	必修・選択区分	必修	単位数	4	配当年次	2年次	開講期	通年
科目特性	知識定着・確認型AL／資格対応科目								

① 授業のねらい・概要
授業では，企業組織の基本的な理論や知識，ならびに企業を取り巻く経営課題についてその基本的な理論や知識について学修する。組織論の歴史的な発展過程を踏まえ，企業組織を中心とした基礎的な諸理論および経営戦略における諸理論の理解を踏まえ，企業の現状分析，戦略の構築について学修をすすめる。経営学理論の理解を踏まえ，社会科学に対する深く「考える力」を身につけることを目指す。また、「マネジメント検定試験」Ⅲ級に合格するための知識を習得する。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力
③ 授業の進め方・指示事項
【授業の進め方】 ① 前回授業の振り返り、「振り返りレポート」のフィードバック ② 該当範囲の授業 ③ 授業終了後,「振り返りレポート」の作成,「振り返りレポート」は、授業で習得した知識を簡潔にまとめることにより知識の定着を図る。 【指示事項】 グーグルクラスルームを使用するので，登録する共に使用方法を把握する。 授業範囲の教科書該当ページを事前に読み込み、わからないことを事前に把握する。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
「経営学」・「企業論」・「経営管理論」を履修することが望ましい。
⑤ テキスト（教科書）
経営学検定試験協議会監修・経営能力開発センター編（2023）『マネジメント検定試験公式テキスト（Ⅲ級）　経営学の基本』第７訂、中央経済社
⑥ 参考図書・指定図書
授業時間内に適宜指示する。
⑦ 評価Ａに対応する具体的な学習到達目標の目安

（ｉ）独力で企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができる。 （ⅱ）独力で経営戦略の内容を理解・把握することにより，階層ごとの経営戦略を検討・構築することができる。 （ⅲ）独力で企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができる。

⑧　ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
（ｉ）企業組織に関する基礎的な知識，諸理論の歴史的な発展の流れの知識	企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができ，授業内容を超えた学修成果を示している。	独力で企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができる。	資料などを参照し，企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができる。	教員等の支援を受けて，企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができる。	企業組織に関する基礎的な知識や専門用語，諸理論の歴史的な発展の流れを理解し，説明することができない。
（ⅱ）経営戦略内容，階層ごとの経営戦略の知識	経営戦略の内容を理解・把握することにより，階層ごとの経営戦略を検討でき，授業内容を超えた学修成果を示している。	独力で経営戦略の内容を理解・把握することにより，階層ごとの経営戦略を検討・構築できる。	資料などを参照し，経営戦略の内容を理解・把握することにより，階層ごとの経営戦略を検討・構築できる。	教員等の支援を受けて，経営戦略の内容を理解・把握することができ，階層ごとの経営戦略を検討できる。	経営戦略の内容を理解・把握が不十分で，階層ごとの経営戦略を検討できない。
（ⅲ）企業における現状を分析と対処方法	企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができ，授業内容を超えた学修成果を示している。	独力で企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができる。	資料などを参照し，企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができる。	教員等の支援を受けて，企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができる。	企業における現状を分析し，経営課題を明らかにし，対処方法を考察することができない。

⑨　学習到達目標（評価項目）	定期試験（レポート含む）	小テスト	課題	発表・実技	授業への参加･意欲	その他	合計
総合評価割合	85%				15%		100%
（ｉ）企業組織に関する基礎的な知識，諸理論の歴史	40%				5%		45%

的な発展の流れの知識							
（ⅱ）経営戦略内容，階層ごとの経営戦略の知識	25%				5%		30%
（ⅲ）企業における現状を分析と対処方法	20%				5%		25%
フィードバックの方法	授業冒頭に前回授業内容サマリーをフィードバックして知識の定着を図る。振り返りレポートの総評をフィードバックする。						

⑩　担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
日々刻々と変化する企業経営の実態を踏まえ，経営諸理論・組織論を理解するとともに最新具体的な事例を紹介する。

⑪　授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	前期イントロダクション 組織論とは	授業予定該当ページの読解 疑問点の把握、の復習	120 分
2	組織に関する基礎理論① 科学的管理法	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、科学的管理法の資料整理と復習	120 分
3	組織に関する基礎理論② 官僚組織	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、官僚組織の資料整理と復習	120 分
4	組織に関する基礎理論③ 近代組織論	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、近代組織論の資料整理と復習	120 分
5	組織に関する基礎理論④ 経営者の役割	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、経営者の役割の資料整理と復習	120 分
6	組織に関する基礎理論⑤ 制約された合理性	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、制約された合理性の資料整理と復習	120 分
7	経営組織の基本形態	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、経営組織の基本形態の資料整理と復習	120 分
8	企業組織の諸形態① 組織形態①：職能部門制など	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、職能部門制などの基本形態の資料整理と復習	120 分
9	企業組織の諸形態② 組織形態②：持株会社など	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、持株会社などの資料整理と復習	120 分
10	組織の制度・管理・文化① 雇用管理	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、雇用管理の資料整理と復習	120 分
11	組織の制度・管理・文化② 人事制度	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、人事制度の資料整理と復習	120 分

12	組織の制度・管理・文化④ 能力開発	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、能力開発の資料整理と復習	120 分
13	組織の制度・管理・文化⑤ 時間管理	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、時間管理の資料整理と復習	120 分
14	組織の制度・管理・文化⑥ 組織文化	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、組織文化の資料整理と復習	120 分
15	組織論のまとめ	講義全体を通じた疑問点の把握、講義後の資料整理と復習	120 分
16	後期イントロダクション　経営学を学ぶこと 経営資源と PDCA	授業予定該当ページの読解 疑問点の把握と復習	120 分
17	企業戦略と全社戦略①　戦略とは何か	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、戦略の資料整理と復習	120 分
18	企業戦略と全社戦略②　全社戦略　経営理念	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、全社戦略の資料整理と復習	120 分
19	企業戦略と全社戦略③　SWOT 分析　（レポート課題）	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、SWOT 分析の資料整理と復習	120 分
20	企業戦略と全社戦略④　SWOT 戦略　ドメイン	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、SWOT 戦略の資料整理と復習	120 分
21	全社戦略としての成長戦略①　成長戦略　シナジー	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、成長戦略の資料整理と復習	120 分
22	全社戦略としての成長戦略②　多角化戦略（アンゾフ）・M&A	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、多角化戦略の資料整理と復習	120 分
23	全社的な経営資源の配分　ＰＰＭ	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、PPM の資料整理と復習	120 分
24	事業戦略　競争戦略（ポーター）	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、競争戦略の資料整理と復習	120 分
25	経営戦略論の時代的変遷	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、戦略の時代変遷の資料整理と復習	120 分
26	機能別戦略①　マーケティング戦略の基礎	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、マーケティング戦略の資料整理と復習	120 分
27	機能別戦略②　R-STP　標的市場　４P	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、標的市場の資料整理と復習	120 分
28	機能別戦略③　マーケティング・ミックス	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、めーけてぃんぐ・ミックスの資料整理と復習	120 分
29	機能別戦略④　研究開発戦略	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、研究開発の資料整理と復習	120 分

30	機能別戦略⑤　生産戦略　　／ 全体のまとめ	授業予定該当ページの読解、疑問点の把握、生産戦略の資料整理と復習	180 分

⑫　アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL ／ 資格対応を行う。授業中に問いかけを行い，自らが考える時間をとり，その内容を発表し理解を深める。毎回授業終了後に振り返りレポートを作成し，グーグルクラスルームを介して提出する

※以下は該当者のみ記載する。

⑬　実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
昭和 63 年（1988 年）4 月から平成 31 年（2019 年）3 月まで 31 年間民間企業に在籍し、在籍期間中は、情報システム部門においてシステム設計と運用など、物流管理部門において新規仕組みの構築と運用改善・物流教育など、人事労務管理部門において制度設計や法令変更対応、組合との交渉など、総務部門において株主総会・取締役会の事務局運営やコンプライアンスなどの業務に従事した。 実務担当者、管理職、グループ企業の取締役の経験など様々なマネジメント業務に携わった。
実務経験と授業科目との関連性
担当者としての実務経験や部門長として管理職経験、グループ企業での役員経験を活かし、実務経験がなく、実務を想像しにくい学生に対して、より実務的に具体的にビジネスの企画・具現化・改善などの一連のプロセスを教授することができる。 現場で発生している問題など具体的な事例をもとに、課題解決策の策定などについて、興味深く説明することができる。